

平成30年12月13日定例教授会議事抄録

出席者

梶屋所長

青山, 池本, 板倉, 大木, 小寺, 佐藤, 菅, 園田, 高見澤, 長澤, 中島, 名和, 平勢,  
松田, 真鍋, 安富の各教授

秋葉, 池亀, 上原, 藏本, 鍾, 塚本, 馬場, 古井, 森本, 米野の各准教授

海外渡航者

黒田, 高橋の各教授

議事

11月22日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募について なし
2. 各種研究助成等の募集について 資料P5のとおり1件

報告事項

3. 所長報告

梶屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 大学評価委員会 (12月4日)

資料P6に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

2) 拡大入試監理委員会 (12月4日)

資料P7～8に基づき、平成31年度大学入試センター試験(1月19日、20日)及び前期日程試験(2月25日、26日)の試験監督等の派遣者数が発表されたとの報告があり、試験関連業務の依頼が届いている教員は試験当日に欠席することがないよう特に体調管理等に十分留意願いたいとの要請があった。また、推薦入試に伴う入館制限等について報告があった。

3) 未来社会協創推進本部 (12月4日)

資料P9に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

4) 科所長会議 (12月4日)

① 東京大学ビジョン2020のフォローアップ

回覧資料に基づき、東京大学ビジョン2020のフォローアップについて報告があった。

② 東京大学相談支援研究開発センター設立準備委員会の設置

資料P11～12に基づき、東京大学相談支援研究開発センター設立準備委員会の設置について報告があった。

③ 東京カレッジ(仮称)に招聘する海外研究者の情報提供依頼

資料P13～14に基づき、東京カレッジ(仮称)に招聘する海外研究者の情報提供依頼について説明があり、候補者となりうる方があれば所長まで情報を提供いただ

きたいとの依頼があった。

④ 平成 30 年度学生表彰「東京大学総長賞」の推薦募集

資料 P 1 5～2 1 に基づき、平成 30 年度学生表彰「東京大学総長賞」の推薦募集について説明があり、優れた課外活動や社会活動等を行った学生があれば、推薦願いたいとの要請があった。

⑤ 2019 年度体験活動プログラムに関する企画募集

資料 P 2 2～2 9 に基づき、平成 31 年度体験活動プログラムに関する企画を募集しているとの説明があり、企画のある方は応募願いたいとの要請があった。

⑥ 海外大学院留学説明会

資料 P 3 0 に基づき、海外大学院留学説明会の開催予定について説明があり、学生に周知願いたいとの依頼があった。

5) 予算委員会（12月4日）

資料 P 3 1 に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

6) 科所長会議（12月11日）

① 教育研究部局附属の教育研究施設に関する基本的な考え方等

資料 P 3 3～3 7 に基づき、教育研究部局附属の教育研究施設に関する基本的な考え方等について報告があった。

② 働き方改革関連法による労働時間法制の見直しを踏まえた本学における取組方針

資料 P 3 8～4 4 に基づき、働き方改革関連法による労働時間法制の見直しを踏まえた本学における取組方針について報告があり、法令遵守願いたいとの要請があった。

③ グローバルリーダー育成プログラム推進室に配置する教員の一部変更

資料 P 4 5 に基づき、グローバルリーダー育成プログラム推進室に配置する教員の一部変更について報告があった。

④ 2017 年（第 67 回）学生生活実態調査の結果報告

資料 P 4 6～4 8 に基づき、2017 年（第 67 回）学生生活実態調査の結果報告について報告があった。

⑤ 研究成果の公開（研究論文の投稿）に関する注意喚起

資料 P 4 9～6 0 に基づき、研究成果の公開（研究論文の投稿）に関する注意喚起について説明があり、資料を参考に慎重に対応いただきたいとの要請があった。

7) 教員の海外渡航について（報告）

資料 P 6 1～6 2 に基づき、9 件を承認した旨報告があった。

8) 委員等・非常勤講師の応嘱について

資料 P 6 3 に基づき、1 件を承認した旨報告があった。

9) その他

① 平成 30 年 7 月 19 日の教授会において平成 31 年 1 月 1 日付でクロス・アポイントメントにより採用することを承認した准教授について、先方との調整の都合により、平成 31 年 9 月 1 日付の採用に変更になるとの報告があった。

② 10 月 11 日の教授会において案内を行った平成 31 年度復旦大学への教員派

遣公募について、募集期間を延長するので希望者は所長宛に申し出るよう再度案内があった。

#### 4. 各委員会報告

##### 1) インフラ委員会

安富委員長より、退職や部屋の移動が予定されている方は、後任者が研究室をすぐに利用できるよう、速やかな研究室の明け渡しに協力いただきたいこと、また、部屋の移動のない方についても、来年夏季に予定されている各工事に向けて居室の整理をお願いしたいとの依頼があった。

##### 2) 財務委員会

松田委員長より

① 資料P 6 4～6 5に基づき平成30年度予算執行状況の報告があり、個人、委員会ともに計画的な執行へ協力いただきたいとの要請があった。

② 資料P 6 6に基づき年度末における会計関連書類の提出期限について説明および期限厳守への協力要請があった。

③ 本部へ提出する予算の2次配分要求資料を作成するにあたり、調整や修正へ協力いただきたいとの依頼があった。

##### 3) 研究企画委員会

青山委員長より、資料P 6 7～7 8に基づき、平成31年度研究計画作成の依頼があった。

##### 4) 情報・広報委員会

真鍋委員長代理より、資料P 7 9～8 5に基づき、10月20日（土）に開催した秋の公開講座のアンケート結果について報告があった。

##### 5) 図書委員会

大木委員長より、

① 大型コレクションの募集について推薦依頼があった。

② 資料P 8 6～1 0 2に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第4期）の全学調査への回答および要望書について説明があった。

③ 資料P 1 0 3～1 0 7に基づき、アジア研究図書館開架スペースに移管する図書の調査について説明があった。

##### 6) 東洋学研究情報センター委員会

平勢委員長より、

① センターの業務の移管について関係する委員会に説明を始めたとの報告があった。

② 他の委員会へ移管できない業務について説明があり、次年度以降も業務範囲は縮小するが委員会は存続予定であるとの説明があった。

##### 7) G J S委員会

園田委員長より、予算要求へ向けて調整を行っているとの報告があった。

##### 8) 環境安全管理室

名和室長より、

① 資料P108～109に基づき研究室・実験室等における不用品の廃棄処理、薬品・機器の引き継ぎ、避難経路の確保等の年度末一斉点検の実施について説明があった。

② タコ足配線やほこり、電池（特にボタン電池）の廃棄に起因する発火のおそれについて説明があり注意喚起があった。また、外国人研究員等にも注意を促す案内の作成を検討しているとの報告があった。

#### 9) 評価委員会

名和委員長より、教員評価に係る評価書の作成について期日までの提出に協力願いたいとの依頼があった。また、業績データベースについても更新していただきたいとの依頼があった。

#### 5. その他

平成31年度短時間勤務職員の雇用手続きについて

資料P110に基づき、土田事務長より、来年度の短時間勤務職員の雇用更新、新規採用に係る手続きについて、提出書類、提出期限、留意事項等の説明があり、期限までの手続きが難しい場合は、あらかじめ事務へご相談いただきたいとの依頼があった。

#### 審議事項

##### 6. 教員の海外渡航について

該当教員（欠席教員については榎屋所長より）説明があり、資料P111～112のとおり4件を承認した。

##### 7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員より説明があり、資料P113のとおり受入れ2件、期間変更1件が承認された。

##### 8. 刊行物出版基準について

青山研究企画委員長より、資料P114～115に基づき、センター委員会からの業務移管を受け、刊行物出版基準を改正する必要があるとの説明があった。所管範囲以外についても一部修正することの提案があり、審議の結果、修正案が承認された。

##### 9. 連携研究機構ヒューマニティーズセンターの参画教員について

榎屋所長より、連携研究機構ヒューマニティーズセンターの東文研からの参画教員について、2019年度より中島教授から馬場准教授とするとの提案があり、承認された。

##### 10. 教員人事について

榎屋所長から、汎アジア研究部門の准教授候補者の決定にあたり、出席者が定足数となる教授会構成員総数の3分の2以上に達しているため、本教授会で選考が成立する旨宣言があり、続けて、汎アジア研究部門選考委員長から、回収資料に基づき、准教授候補者について、選考過程、選考理由等の説明があり、投票を行った結果、可決された。

##### 11. その他

特になし

以上